

契約情報の公表について(随意契約)

工事の名称、場所及び期間又は物 品役務等の名称及び数量	契約担当役等の氏名及びその所属 する本店又は支店の所在地	契約を締 結した日	契約の相手方の商号又は 名称及び住所	随意契約によることとした理由(企画競争又は公募)	予定価格 (円)	契約金額 (円)	落札率 (%)	再就職の 役員の数	備考
引受並びに募集取扱契約(貸付債 権担保第40回住宅金融支援機構債 券)	理事長 島田精一 東京都文京区後楽1-4-10	平成22年8月20日	三菱UFJモルガン・スタン レー証券株式会社 東京都千代田区丸の内2- 5-2 ドイツ証券株式会社 東京都千代田区永田町2- 11-1 野村證券株式会社 東京都中央区日本橋1-9-1	会計規程第25条第1項 本件は、貸付債権担保住宅金融支援機構債券の特殊な商品性を踏まえ、起債 運営能力、販売能力、市場発展に向けた取組、起債運営に関する提案能力等を 考慮した企画競争方式(平成21年12月29日公示)による評価を行って主幹事候 補証券会社を選定し、評価点の順位に応じ分類した上で、起債スケジュール・見 込額をもとに順次指名して、契約する必要がある。 本業務について、企画競争手続により契約相手方を選定し、随意契約したもの である。	395,036,250	395,036,250	100.00%	-	
引受並びに募集取扱契約(一般担 保第53回住宅金融支援機構債券)	理事長 島田精一 東京都文京区後楽1-4-10	平成22年8月26日	三菱UFJモルガン・スタン レー証券株式会社 東京都千代田区丸の内2- 5-2 みずほ証券株式会社 東京都千代田区大手町1- 5-1 メリルリンチ日本証券株 式会社 東京都中央区日本橋1-4-1	会計規程第25条第1項 本件は、機構の一般担保付債券という商品性を踏まえ、機構の一般担保債券に 関するこれまでの取組実績等及び起債運営に関する提案を考慮した企画競争 方式(平成21年12月29日公示)による年度後半の評価及び今回の起債に関する 起債スケジュール、販売方針等の提案の評価を考慮し選定する必要がある。 本業務について、企画競争手続により契約相手方を選定し、随意契約したもの である。	27,641,250	27,641,250	100.00%	-	
引受並びに募集取扱契約(一般担 保第54回住宅金融支援機構債券)	理事長 島田精一 東京都文京区後楽1-4-10	平成22年8月26日	三菱UFJモルガン・スタン レー証券株式会社 東京都千代田区丸の内2- 5-2 みずほ証券株式会社 東京都千代田区大手町1- 5-1 メリルリンチ日本証券株 式会社 東京都中央区日本橋1-4-1	会計規程第25条第1項 本件は、機構の一般担保付債券という商品性を踏まえ、機構の一般担保債券に 関するこれまでの取組実績等及び起債運営に関する提案を考慮した企画競争 方式(平成21年12月29日公示)による年度後半の評価及び今回の起債に関する 起債スケジュール、販売方針等の提案の評価を考慮し選定する必要がある。 本業務について、企画競争手続により契約相手方を選定し、随意契約したもの である。	91,087,500	91,087,500	100.00%	-	
引受並びに募集取扱契約(一般担 保第55回住宅金融支援機構債券)	理事長 島田精一 東京都文京区後楽1-4-10	平成22年8月26日	三菱UFJモルガン・スタン レー証券株式会社 東京都千代田区丸の内2- 5-2 みずほ証券株式会社 東京都千代田区大手町1- 5-1 メリルリンチ日本証券株 式会社 東京都中央区日本橋1-4-1	会計規程第25条第1項 本件は、機構の一般担保付債券という商品性を踏まえ、機構の一般担保債券に 関するこれまでの取組実績等及び起債運営に関する提案を考慮した企画競争 方式(平成21年12月29日公示)による年度後半の評価及び今回の起債に関する 起債スケジュール、販売方針等の提案の評価を考慮し選定する必要がある。 本業務について、企画競争手続により契約相手方を選定し、随意契約したもの である。	15,435,000	15,435,000	100.00%	-	
引受並びに募集取扱契約(一般担 保第56回住宅金融支援機構債券)	理事長 島田精一 東京都文京区後楽1-4-10	平成22年8月26日	三菱UFJモルガン・スタン レー証券株式会社 東京都千代田区丸の内2- 5-2 みずほ証券株式会社 東京都千代田区大手町1- 5-1 メリルリンチ日本証券株 式会社 東京都中央区日本橋1-4-1	会計規程第25条第1項 本件は、機構の一般担保付債券という商品性を踏まえ、機構の一般担保債券に 関するこれまでの取組実績等及び起債運営に関する提案を考慮した企画競争 方式(平成21年12月29日公示)による年度後半の評価及び今回の起債に関する 起債スケジュール、販売方針等の提案の評価を考慮し選定する必要がある。 本業務について、企画競争手続により契約相手方を選定し、随意契約したもの である。	68,460,000	68,460,000	100.00%	-	

(注)

会計規程第30条の2に基づく公表である。